

Merry Christmas!
May your Christmas be a joyful one

meguzが

2014.12月号... Vol.79

どうして靴下なんだろ???

ちみと矢のてほいこと...
ボイオボイオ
by 東京都動物愛護推進員

犬は神様???



犬は神様...
犬は神様の化身とし、大切なパートナーとして暮らす欧米はペット先進国。日本は様々なことで先進国ですが、ペットに関しては途上国と言ってしまうかもしれません。「もう飼えない...」様々な理由で保健所に入っていく小さな命たち...年間約3万8千頭12万2千頭の命が消えてしまっているのが現状です。「犬は神様...」心底からそう思えたなら...「もう飼えない」なんて思いませんよね... ペットとして迎えた命は神様のギフトと尊い...推進員として、人とペットのよりよい未来に向け、活動中私共。

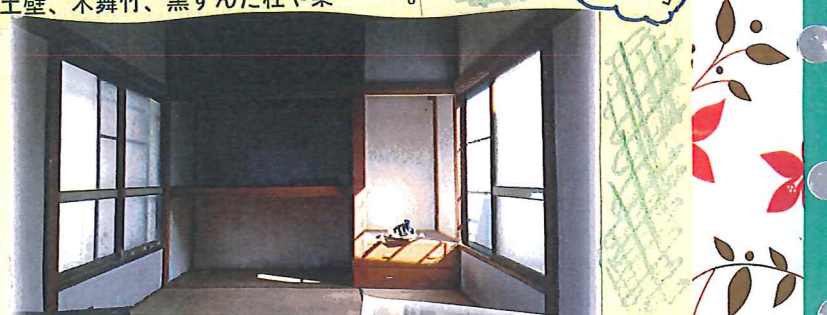
クリスマスの夜、くつ下をぶら下げ、サンタクロースがプレゼントを届けにくるのを待ちわびた思い出...ありませんか??
私も小さい頃は、くつ下を用意しました(笑) そして朝、プレゼントを見ると、くつ下には到底入らないような大きなぬいぐるみやオモチャが... (笑) 『なんでそんなにくつ下、太のかたあ??』毎年用意するものの、毎年くつ下に入るサイズでは無いプレゼント... (笑) 子供ながらに『なんで?』と思った、ちみと笑って思い出です(笑) 大人になっても、くつ下を用意することすらしなくなりましたが、meguzがのネタを考えている時、ふと『そう言えば、なんで?』と久々にくつ下のことを思い出したので... ちみと謎が解けました! (笑) エピソードをご紹介させていただきますね(笑)

サンタクロースのモデルとなつたのは4世紀に実在したトルコの聖人ニコラウス。ニコラウスは大変慈悲深い人柄で子供が大好きで、数多くの貧しい人々を救ったと言われている。数々の人助けの伝説の中で、三人の女の子を救った話...これが「クリスマスプレゼントはくつ下に!」となつた起源。... あつた家が大変貧しく、11歳の娘三人を過酷な労働に就かせようとしていたと聞いたニコラウス... どうにか助けたいと、とつと夜中にその一家の家の煙突に登り... 煙突から次々金貨を投げ入れました...すると金貨は、煙突の下、暖炉に干いた三人のくつ下の中に入つた... 朝になると、干いたくつ下を履くと三人の子供たちはビックリ!!! その金貨のおかげで一家がとて幸せになった... この伝説が今や世界中の子供たちに伝わり、クリスマスプレゼントはくつ下の中にと。くつ下は幸せの象徴ですね。くつ下をプレゼントすることも「幸せになつてね」というメッセージ(=なりそう) 穴開きくつ下で幸せにばないよ(笑)



大工の棟梁

約50年に渡り、シッカリと住まい手の暮らしを守ってきた家屋。土壁、木舞竹、黒ずんだ柱や梁...



今、大工の手で新たな住居に生まれ変わります。この工事において『棟梁』の力は絶大です!
長年の修行・経験・勘、そして棟梁の頭にある計算機?
「ここは、この先の柱から来ている梁から吊り下げてもらえ。」
「お客様の望む間取りのために、ここを補強すれば柱が抜ける。」
「この大工さんは、こう考えて組んだんだなあ。なるほどな。」
ゆるぎない自信と技術、いつまでも謙虚に学ぶ姿勢。
木造の建物と真剣に向き合ってきた人だからこそ。
うちの棟梁・田中は、自分には厳しく妥協せず、人には言葉はきつけれど(笑)優しく。
そしていつでもお客様のことを第一に考えています。
私の中では「人間国宝」です!
私もこの貴重な経験は忘れません。お客様に感謝申し上げます!!

発行元 meが編集
虎建設(株) 編集長 田中
新堀新居 1-18-4
Tel. 03-3350-6689
Fax 03-3350-8186